

ステップだより

拠点校：日野市立南平小学校
巡回校：日野市立豊田小学校
令和5年 8・9月号

2学期が始まりました。子供たちは、それぞれの夏休みの様子をめいっぱい教員に語っています。その子らしさを見付けてその良さを伝えるとともに、「どんな気持ちだったの?」「どうしてそう思ったの?」と気持ちの学習につなげています。

2学期は運動会などの大きな行事に不安を感じる子も多いです。まずその気持ちを言葉にさせ、やってみようとした姿や、やってみることができた姿を、学級担任とともに細かいスパンで認めていきます。ご家庭で子供から疲れが見えた時は、学校で頑張っている証拠です。「がんばってるね。感心しちゃうよ。」と、ぜひ声を掛けてあげてください。

夏休みの個人面談では、お忙しい中、時間を作っていただき、ありがとうございました。面談でお話した内容をもとに、2学期の学習内容を計画していきます。ご心配やご質問等ありましたら、遠慮なくお知らせください。

2学期も学級、家庭、ステップの三者で連携を深め、子供たちが安心して学校生活を送れるよう、指導・支援を行っていきます。どうぞよろしくお願いいたします。

2学期の予定

○指導期間

8月30日(水)

～12月11日(月)

※指導日や時間等は、変更になることがあります。その際は連絡ファイル等でお知らせいたします。

○ステップ教室 授業参観 11月下旬予定

※近くになりましたら詳細をお知らせします。

○ステップ教室面談 12月中旬予定



今後の学習予定

- ・負けの受け入れ
気持ちのコントロール
(風船バレー・漁師ゲーム・ビックリバーシ)
 - ・相談、折り合い
(いただきフルーツ・ホエールくん)
 - ・体を動かそう
(長縄・中当て) など
- ★児童の実態に応じて学習します。

～お願い～

連絡袋と茶封筒 は、ご返却ください。

ステップ教室の連絡袋(チャック付きの透明の袋・クリアファイルなど)や、学校⇄家庭と書かれた茶封筒は、繰り返し使います。

通室日にお子さんに持たせて頂くようお願いいたします。

【6・7月の授業より】

『ふわふわ言葉・行動』と『ちくちく言葉・行動』を学習しました。
教員の劇を見た後、協力し合う活動をし、いい意見がたくさん出たので紹介します。



- ・失敗した時に「大丈夫だよ！」と言われると、
“次がんばろう”と思えた。
- ・「ナイス！」と言われた時は、嬉しい気持ちになって、
活動が楽しくなった。
- ・言ったり言われたりすると、不思議と相手と仲良くなった気がした。



- ・うまくいかない時や、失敗した時に言われると、
さらにくやしい気持ちが大きくなる。
- ・悲しくなって、もうやりたくないな、と思ってしまう。
- ・この子と一緒に何かをするのは、やめておこうと思ってしまう。

★他にも、こんな気づきがありました★

- ・ふわふわ言葉は“優しく言う”が大切だということ。
- ・アドバイスは、たくさん言う“ちくちく言葉”になること。
- ・相手チームを応援していたら、自分の“勝ちへのこだわり”が強くなりすぎず、冷静にゲームを楽しめたこと。

★さらに・・・大発見！

- ・“動作”（オッケーサイン・いいねポーズ・拍手など）も、嬉しい気持ちが行き交って、楽しい雰囲気につながることに。



あ、うれしい！
今のそれ、ふわふわ言動じゃん？！

これからも、
相手が嬉しい気持ちになる言動を、
見つけて、試していきます。